

このたびは、ウォールバー 石膏釘仕様をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
- 説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。
- この商品は日本国内専用品です。

安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。必ずお読みになってからお使いください。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明



警告

死亡や重傷を負うおそれがある内容



注意

傷害や財産損害が発生するおそれがある内容



してはいけない内容



実行しなければならない内容

警告



手をつくなど本体へ負荷をかける行為や先端に片寄った負荷をかけない
下から持ち上げるような力を加えない
本体破損や本体落下によりけがをするおそれがあります。



垂直方向以外に荷重を掛けない
掛けたものを引っ張らない
本体破損や本体落下によりけがをするおそれがあります。



ペットや幼児の手が届くところへの取り付け、および保管はしない
思わぬけがをするおそれがあります。



耐荷重を超えて物をのせたり、耐荷重内でも一部に片寄ってのせたりしない
本体破損や本体落下によりけがをするおそれがあります。



貴重品やこわれやすい物をのせない
落下して破損するおそれがあります。



オーディオスピーカーのような振動するものは置かない
振動が加わる場所(スピーカー、洗濯機、ドアの近く)には取り付けない
ゆるんで落下し、けがをするおそれがあります。



湿気などで劣化した石膏ボードには取り付けない
ゆるんで落下し、けがをするおそれがあります。



取付状態を定期的に点検し、ゆるみなどの異常が生じた場合は、場所を変えて付け直す
そのまま使用すると、本体落下によりけがをするおそれがあります。特に地震のあとや長期間使用した場合は、ゆるんでいる可能性がありますので、必ず点検してください。



取り付け後は、すき間やぐらつきがないことを確認の上使用する



ピン止め金具を石膏ボード以外の壁に固定しない
適していないものでは、強度が得られず、本体落下によりけがをするおそれがあります。



石膏釘はペットや幼児の手が届かない所に保管・廃棄する

注意



屋外で使用しない
破損してけがをするおそれがあります。



反りなどの変形、破損したピン止め金具および本体は使用しない。改造しない
十分な強度が得られないおそれがあります。



同じ場所へ石膏釘を取り付けない
十分な強度を保てません。



各パーツを本品以外には使用しない
「ウォールバー 石膏釘仕様」専用です。



取付は、平らな垂直の壁に取り付ける
凹凸や傾斜のある壁では正しく取り付けることができず、落下やけがの原因となります。



各幅タイプの「取付用ガイド」を使用して、正しく取り付けたことを確認する
すき間やぐらつきがある状態では強度が低下し、落下やけがの原因となります。

その他お願い

廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ

長期間清掃せず放置すると、表面に付着した汚れが腐食やシミ、塗装剥がれの原因となります。汚れが軽いうちに清掃してください。

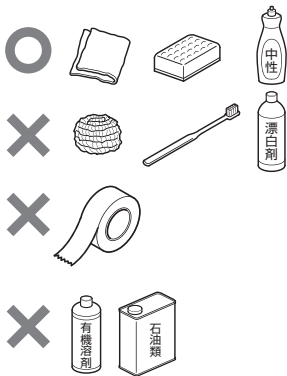
金属製品のため、お手入れをすることで永くご使用いただくことが可能です。

お手入れ方法

- お手入れは、柔らかい布など、製品に傷がつかないモノを使用し、から拭きをしてください。金属たわしなどでこすると、表面に傷がつき、腐食のもとになりますので使用しないでください。また、から拭きでとれない場合は、水拭きまたは中性洗剤でふき取り、中性洗剤を使用した後は水拭きし、その後に乾いた布でから拭きをしてください。
- 漂白剤、硫酸、塩酸などは絶対に使用しないでください。変色や光沢が無くなるおそれがあります。
- 塗装面にセロテープ、ガムテープを貼らないでください。剥がした後、汚れが残るおそれがあります。

お手入れの注意点

- お手入れは、定期的に行ってください。
- ひどい汚れを落とす場合でも、強酸・強アルカリ・シンナー・ベンジンなどの有機溶剤、または石油類などを使用しないでください。変色、劣化の原因になることがあります。



同梱部品

[寸法単位: mm]

形状							
名称	本体	受け具	ピン止め金具	石膏釘	受け具固定ねじ	本体固定ねじ	取付用ガイド
数量 W 450	1個	1個	4個	約40本	4本	2本	1枚
W 600			6個	約60本	6本		2枚
W 900			8個	約80本	8本		
W1200							

製品仕様

品名	ウォールバー 450幅	品名	ウォールバー 900幅
製品寸法	幅450mm×奥行き41mm×高さ40mm	製品寸法	幅900mm×奥行き41mm×高さ40mm
耐荷重	3kg	耐荷重	5kg
材質	本体・受具:アルミ / ねじ・石膏釘:SUS / ピン止め金具:ABS他	材質	本体・受具:アルミ / ねじ・石膏釘:SUS / ピン止め金具:ABS他
品名	ウォールバー 600幅	品名	ウォールバー 1200幅
製品寸法	幅600mm×奥行き41mm×高さ40mm	製品寸法	幅1200mm×奥行き41mm×高さ40mm
耐荷重	4kg	耐荷重	6kg
材質	本体・受具:アルミ / ねじ・石膏釘:SUS / ピン止め金具:ABS他	材質	本体・受具:アルミ / ねじ・石膏釘:SUS / ピン止め金具:ABS他

お問い合わせ先

アルメタックス株式会社
〒531-6130
大阪市北区大淀中1丁目1番30号
梅田スカイビルタワーウエスト30階
<https://almetaxstore.com/pages/contact-us>
日本国内に適用されるものとしませんが、日本国外に納品されたものについては適用されないものとします。



関連商品はアルメタックスストアより
<https://almetaxstore.com/>

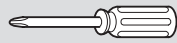


取付手順

※図は450幅の場合

取付に必要なもの …

●プラスドライバー



●硬貨



または、市販の石膏釘
取付工具など

●テープ

※粘着力の強いテープは
使用しないでください。



1 取付用ガイドを壁面に貼り付ける

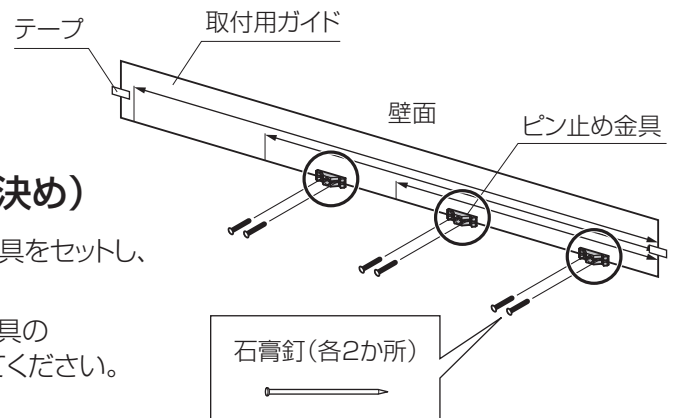
取付位置に取付用ガイドをテープで水平に貼り付ける。

※粘着力の強いテープは使用しないでください。

壁を傷付けるおそれがあります。

※W900、1200の場合は、取付ガイドを
2枚貼り合わせてご使用ください。

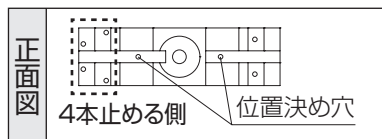
(受け具を当てて貼り合わせた取付ガイドが
真っすぐであることを確認してください。)



2 ピン止め金具を壁面に取り付ける(位置決め)

取付用ガイドの取付位置ガイド線に合わせてピン止め金具をセットし、
ピン止め金具の位置決め穴に石膏釘を打つ。(各2か所)

※コーナーに寄せて取り付ける場合は、端のピン止め金具の
石膏釘が打ちづらいので4本止める側を内側に向けてください。

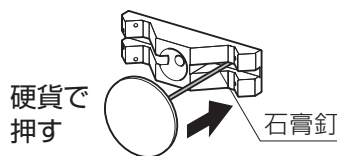


ご注意

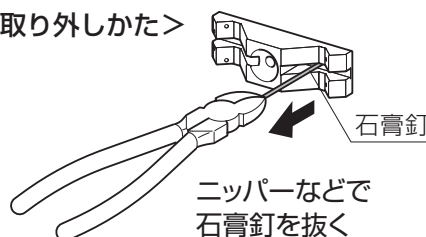
- 9.5mm以上の石膏ボードへ取り付けてください。間柱等がない場所へ取り付けてください。
- 石膏釘の先は鋭利です。袋から出すときや作業中に指に刺さらないようにご注意ください。
また、石膏釘は小さな器などに移して作業することをお勧めします。
- 作業後は、床などに石膏釘が残っていないことを必ずご確認ください。

ピン止め金具の取り付け・取り外しかた

<取り付けかた>



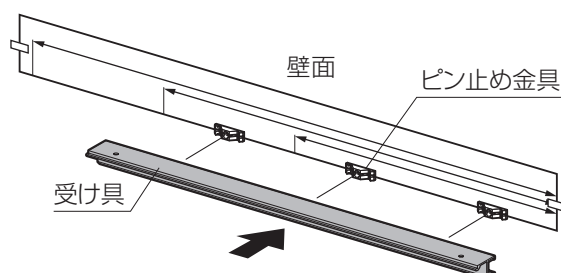
<取り外しかた>



※石膏釘が壁に刺さった状態で
ピン止め金具を無理やり
外さないでください。
壁面が損傷するおそれ
があります。

3 受け具が取付可能か確認する

位置決めをしたピン止め金具に受け具を
合わせ、取付可能か確認する。

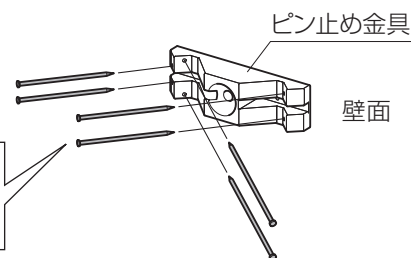
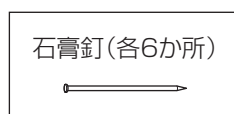
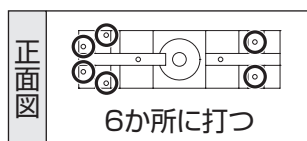


4 取付用ガイドを取り外す

テープを外し、上方向へ抜き取る。

5 ピン止め金具を壁面に取り付ける(本締め)

ピン止め金具の残りの穴に石膏釘を打つ。(各6か所)



ご注意

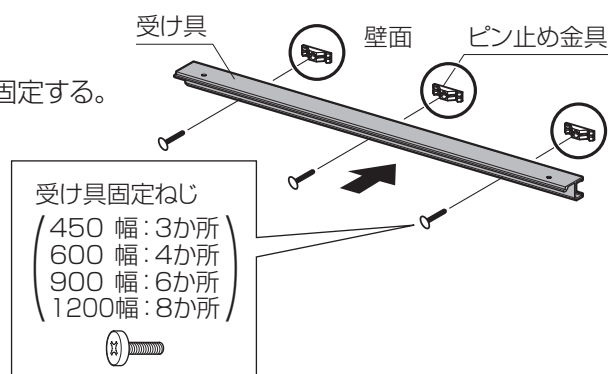
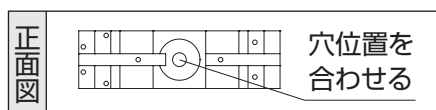
- 9.5mm以上の石膏ボードへ取り付けてください。間柱等がない場所へ取り付けてください。
- 石膏釘を打つ際には**必ずピン止め金具を壁面に押し付けながら打ってください。**
ピン止め金具と壁面にすき間があると、受け具と壁面にもすき間が発生し、本体取付後のぐらつきや、最悪の場合、本体落下によりけがをするおそれがあります。
- 取付後は、床などに石膏釘が残っていないことを必ずご確認ください。
- 下地に当たった場合は、石膏釘が折れないように気を付けながらハンマーで叩き込んでください。



6 受け具を取り付ける

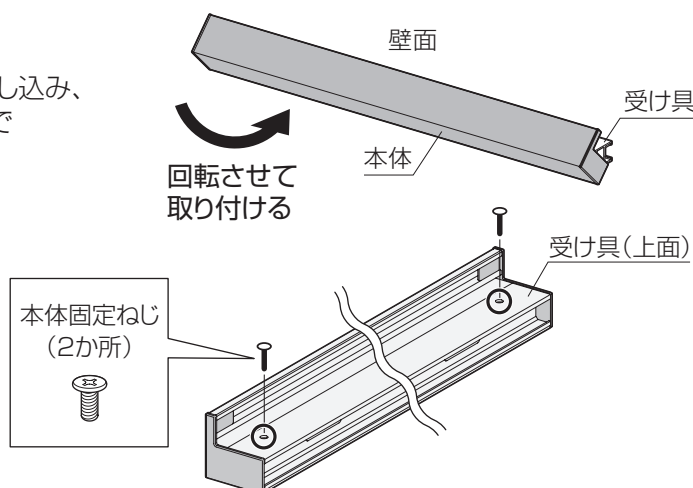
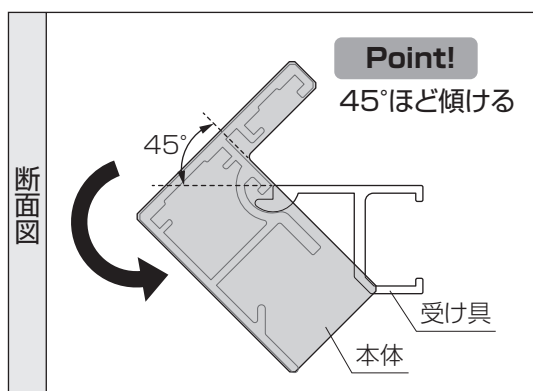
受け具とピン止め金具の穴位置を合わせ、受け具固定ねじで固定する。

(450幅: 3か所 / 600幅: 4か所 / 900幅: 6か所 / 1200幅: 8か所)



7 本体を取り付ける

本体を45°ほど傾けて(最低20°)から受け具に差し込み、回転させて取り付けた後、上面から本体固定ねじで固定する。(2か所)



※ねじを締めるときは、本体が回転しないように軽く押さえてください。

※事前にねじ溝をつけてあるので、スムーズに固定できます。

※2か所のねじは、左右均等に交互に締めてください。

取り外しは、上記手順と逆の手順で行ってください。

※受け具を取り外す際は、受け具を押さえて受け具固定ねじを外してください。落下により、けがをするおそれがあります。

※取り外す際は、ピンを全て抜いてください。ピン止め金具ごと引っ張ると、壁を傷つけることがあります。